

活動の輪は700名突破 広島県商工会青年部連合会と初コラボ
中山間ならではの食の魅力と、地域を盛り上げる活動をPRする
「チーム500フェア」を開催

日時：7/17（水）～ 場所：ひろしま夢プラザ（広島市中区）

本県の中山間地域に関わりを持ちながら、様々な活動を実践している人たちがつながり、地域づくり活動の輪を広げていく人材プラットフォーム「ひろしま里山・チーム500」。

この春、チームの登録者は遂に700名に達し、地域住民の皆様をも巻き込んだ活動により中山間地域に活気が生まれつつあります。

こうした中、チーム500の登録者が中山間地域にあるものを生かして開発した想いのこもった“こだわりの商品”を届ける「チーム500フェア」を、ひろしま夢プラザで開催しています。

今回は、広島県商工会青年部連合会との初コラボ企画になります。期間中は店内常設販売のほか、一部実際に登録者が店頭で販売予定です。

中山間の地域資源を生かし、新たな価値を生み出す「チーム500」の取組をぜひご取材ください。

1 概要

期間	令和6年7月17日（水）～7月30日（火） 10：00～19：00（※店頭販売は状況により変更あり）
場所	ひろしま夢プラザ（広島市中区本通8-28）店内・店頭販売スペース

2 主な常設販売の出品商品

■ JINSEKI BASE 圓道 正嗣さん（神石高原町）



神石高原町の耕作放棄地で作った、栽培期間中は、農薬・化学肥料不使用の生姜を100%と瀬戸内レモンを使ったシャンディガフベース等。



生まれ育った神石高原町の過疎化、少子高齢化問題解決のための地域活性化プロジェクト「JINSEKI BASE」を地元有志と立ち上げました。

ブランド化した地元産品を、町の情報も附属した上で、県内キャンプ場とインターネットで販売しています。商品を安定的に販売する事で生産意欲の増加、雇用拡大につなげるとともに、神石高原町に興味を抱いてもらえるようPRを行っています。神石高原町への訪問者・移住希望者の増加と、それにより活気のある魅力あるまち神石高原町を目指しています。

■ 松島や 北尾 悦子さん（呉市）



広島県呉市近海の安芸灘で採れたものを100%使用した、希少な天然ひじき。

天然物、天日干ヒジキの取扱いを始めて15年目になります。自然環境が大きく変化していく中で、日本に出回っているヒジキの9割は中国産、韓国産と言われ日本の天然物ヒジキは1割を切っています。そんな中、この寒い冬が旬のヒジキは島の漁師さん達が冷たい海に入り採取し、すべて手作業で作りにあげた逸品です。

日本の食文化を継承することで日本人の健康増進につながるよう、まごころ込めてお届けしています。また、ひじきを生産している漁師さん達と天然ひじきの愛好家とをつないで、イベントも行っています。

■ (有)ファーム有重 有重 由紀子さん（三次市）



山と川に囲まれた自然豊かな三吉舎町で手をかけて作ったお米。紅白の袋があり、ギフト用におすすめ。

米農家であり、加工所で、地域の皆様とお味噌やお餅を作って販売しています。

また、ご年配の方と子どもたちを繋ぐ昔遊びの会や、子どもから大人まで楽しめるアクセサリ作りのワークショップ、ファッションショーなど定期的に開催しています。

活動を通して、未来に希望の持てる地域することを目指し、日々活動しています。

※他の出品者はこちらをご覧ください。【https://team500.hiroshima.jp/article_category/detail/157】

3 現地取材について

取材希望日の前日 15 時まで「広島県中山間地域振興課」までご連絡をお願いします
(電話 : 082-513-2632 メール : chichusankan@pref.hiroshima.lg.jp)

【ひろしま里山・チーム500】

広島県中山間地域振興計画の柱である「人づくり」の着実な推進に向けて、地域と関わりを持ちながら様々な活動に取り組む実践者がつながり、活動の輪を更に広げていくための登録型人材プラットフォーム。

平成28年12月20日に設立。令和6年6月末で733名が登録。



ウェブサイト
QRコード